

FAQ : Cisco RVシリーズルータのPCIコンプライアンス

目的

この記事では、Cisco RVシリーズルータのPCIコンプライアンスに関するFAQについて説明します。

該当するデバイス

- RV160 | ([最新のダウンロード](#))
- RV260 | ([最新のダウンロード](#))
- RV34x | ([最新のダウンロード](#))

PCIコンプライアンスに関するFAQ

RVルータはPCIに準拠していますか。

RVルータはPCI準拠として認定されておらず、PCI準拠としてアダプタイズされていません。

ルータをPCIに準拠させることはできますか。

RVルータはPCI準拠として認定されていませんが、多くのお客様がセキュリティスキャンに合格しています。

ルータをセキュリティスキャンに合格させるには、どうすればよいのですか。

セキュリティスキャンはそれぞれ異なります。セキュリティスキャンでアラートに対処するために、多くの場合に手順を実行できます。Remote Administration、VPN、およびポート転送の制限を無効にすると役に立ちます。さらに、SNMP、UPnP、ping要求などの不要な機能をオフにします。

セキュリティスキャンの実行時に、TLS 1.0、TLS 1.1、SSLv3、3DESのアラートが表示されるのはなぜですか。

一部のセキュリティスキャンでは、サポートされていた古い暗号化プロトコルが使用されていなくても、一部のセキュリティスキャンで報告されました。最新のファームウェアでは、TLS 1.0、TLS 1.1、およびSSLv3のサポートが削除されています。現在も3DESはIPsecでサポートされています。

UDP 500のアラートが表示されるのはなぜですか。

IPsecは、トンネルのネゴシエーションにUDP 500を使用します。IPsecが有効な場合、スキャンにはUDP 500が表示されます。最新のファームウェアでは、「グローバルIPsec」オプションをオフにしてUDPポート500を無効にできます。

結論

これらは、PCIコンプライアンスに関するCisco RVシリーズルータに関する最も一般的な質問の一部です。これがあなたの質問にも答えてくれることを願っています！